

非日常

×

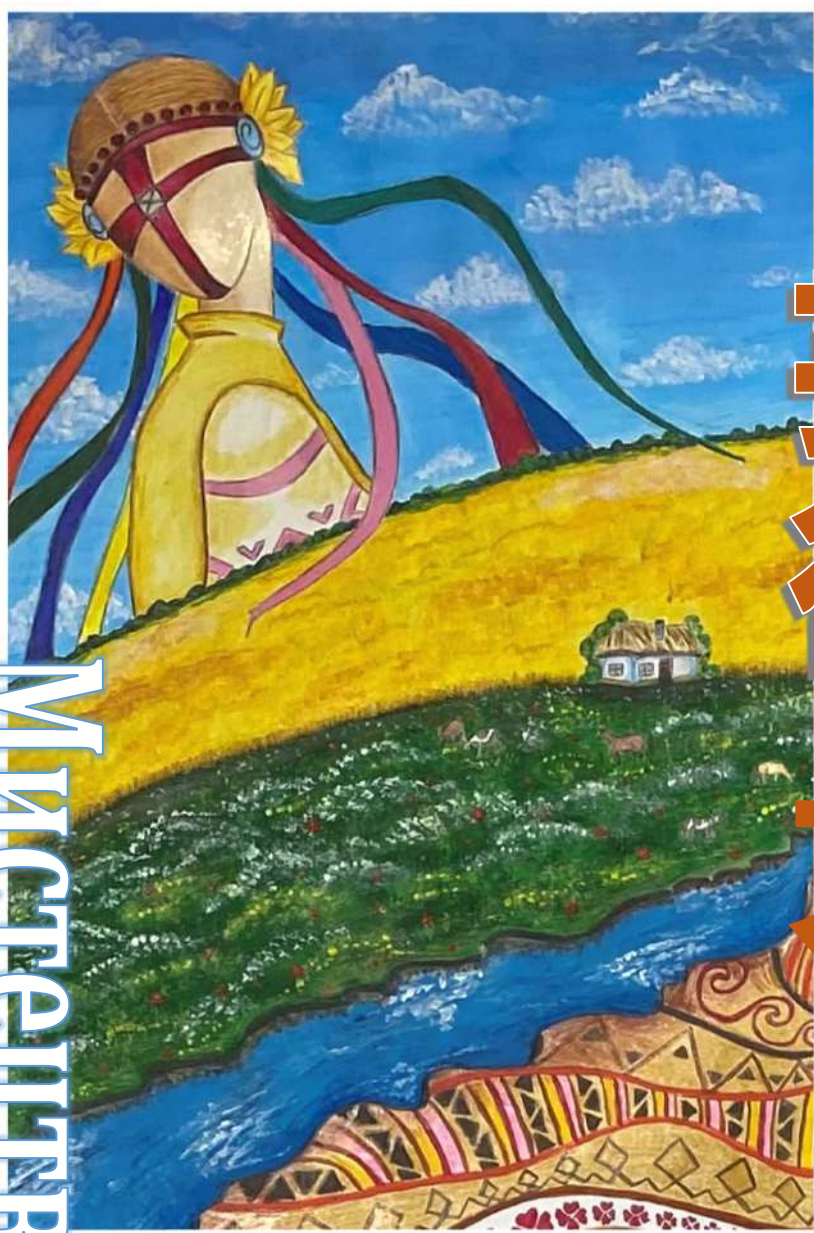
Мистецтво

Мистецтво(ミステーツヴォ)とは
ウクライナ語で芸術を意味します

非日常における

芸術の力

ウクライナの
子ども達の作品を通して



タダニーロ・ロブシュ(13才) ウクライナ ザポリージャ地区

Мистецтво

●ウクライナポルタワ国立教育大学教授がオンライン出演

●ウクライナ子ども絵画コンクール「私たちが生きている時代」

入選作品を、公民館内に同時展示【3月1日(金)〜15日(金)まで展示】

3

月

1

日



18:00~19:45

常盤公民館 1F 講座室

対象：成人の方 30人（先着順）

講師：埼玉大学教養学部長 野中進 教授

ポルタワ国立教育大学 オルハ・ニコレンコ教授

申込み・講座内容等は、裏面をご参照ください。

【問合せ・主催】常盤公民館 電話・FAX 048-832-1841

オンラインで
ウクライナと中継



ウクライナ
子ども絵画コンクール
「私たちが生きている時代」
(入選作品)
常盤公民館内に同時展示

■講座内容■

戦時下で子ども達はどのように「明日への希望」を持っているのでしょうか？
この講座では、ウクライナの子どもの絵画等作品の鑑賞をします。
また文学や芸術の学術研究者の会話を通じて、芸術の持つ力や可能性を探り、子ども達に想いを寄せます。


■絵画展示■

ウクライナ子ども絵画コンクール
「私たちが生きている時代」
入選作品（約20点）を公民館内に展示
展示期間 3月1日(金)～15日(金)


■講座スケジュール■

(時差7時間 ウクライナ時間は同日13時)


- 18:00 「ともだち文庫」による
絵本の読み語り「てぶくろ」
- 18:15 時差が7時間ある
ウクライナとオンライン (ZOOM)
講義「非日常における芸術の力」
- 19:15 会場参加者を交えトークセッション
- 19:45 終了予定 アンケートにご協力ください。
通訳は野中進教授が行います。



オルハ・ニコレンコ氏
ボルタワ国立教育大学教授、
世界文学講座主任。
博士(文献学)。
文学教育に関する著書多数。中等学校(5から9年生)向けの世界文学に関する現代カリキュラムの作成及び総合文学コース(ウクライナ語と世界文学)の設立。戦時下、ウクライナの児童のためのデジタル文学プラットフォーム制作、戦時中に被害を受けた子どもたちのための、ウクライナ-オンラインスクール実施などがある。



講師紹介



野中 進氏
神奈川県生まれ。
埼玉大学教養学部長
同大学教養学部・大学院人文、社会科学研究科教授。
博士(学術)。専門は、ロシア文学、文学理論。
埼玉大学とボルタワ国立教育大学(ウクライナ)が学生交流を含む連携協定を締結する際の橋渡し役となる。ウクライナ避難留学生の受け入れ援助活動や、キーウの子ども向けに「桃太郎」の講義を行うなどの活動を行っている。

申込み：2月6日(火)～2月26日(月)
可能な限り、WEBでの申込みをお願いします。
(窓口、電話でも受付可 9時～17時)

持ち物：筆記用具

【問合せ・主催】常盤公民館 電話・FAX 048-832-1841



※常盤公民館では、公民館ビジョンとして「子ども達の第3の居場所づくり」を目指しています。

今回は大人向け講座を企画しました。一緒に世界の子どもの目を見てみませんか？(担当)